平成 21 年度 秋期 ネットワークスペシャリスト試験 採点講評

午後 試験

問 1

問1では,無線LANシステムの構築を題材に,セキュリティの確保方式,無線LANの接続制御方式,及びPCのポータビリティ実現方式について出題した。全体として,正答率は低かった。

設問1は,無線LANのセキュリティ確保について出題した。無線APへの接続制御に関する(3),(4)の正答率は低かった。無線LANでのポート概念やその接続制御に関して確実に理解してほしい。

設問2は,電子証明書を利用した認証を実現するためのPKI構築について出題した。秘密鍵の漏えい防止に関する(4)の正答率は低かった。利用者認証には,認証要求者が秘密鍵を所有していることに加え,唯一の所有者であることが必要である。利用者認証の本質的な理解を深めてほしい。

設問3は,複数無線 LAN 規格の混在時の影響について出題した。正答率は高かった。

設問 4 は,IEEE 802.1X 方式によるポータビリティの実現方法について出題した。全体として,正答率は低かった。本問では,認証技術と VLAN 制御を組み合わせ,システムの構築を具体的に考えて解答してほしかった。ネットワークスペシャリストにふさわしい応用力を磨いてほしい。

問2

問2では,サーバの移設プロジェクトを題材に,移設計画の策定やネットワーク障害への対応などについて出題した。全体として,正答率は高かった。

設問 1 は , アの正答率が非常に低かった。ネットワークは IT サービスの構成要素であり , その運用管理にかかわる用語や考え方について , 基本的なものは知っておいてほしい。

設問 2 (3) は , 電源ケーブルの接続構成を図示するものであったが , 正答率は高かった。(6) は , 複数の担当者が関係する作業でのチェックポイントの意義を理解していないと思われる解答が多かった。

設問 3 は , L3SW の基本的な技術に関するものであったが , 正答率は低かった。L3SW は , ルータではなく , L2SW の機能も持っていることを理解しておいてほしい。

設問 4 は , スパニングツリーに関するものであったが , 正答率は低かった。ネットワークの冗長構成を実現するためによく使われる技術であり , その仕組みについて理解しておいてほしい。

設問5は,運用体制に関して出題した。本文の状況設定を整理して解答するようにしてほしい。